

平成 29 年度長崎大学がんプロ養成基盤推進プラン離島・僻地医療実習

実習生：赤星 僚一

実習先：長崎県五島中央病院

実習期間：平成 29 年 12 月 4 日（月）～12 月 28 日（木）

実習生感想：

今回私はがんプロ実習の一環として、五島中央病院に 1 か月間お世話になりました。五島中央病院は五島の玄関口である福江港からほど近い場所に位置しており、島の中心的な医療機関としての役割を担っております。私は主に外来診療をはじめ、内視鏡検査、気管支鏡検査、透析治療の見学をさせていただきました。いずれも普段の歯科診療では経験できないことであり、今後自身の診療において全身管理を行っていく上で貴重な時間となりました。また、摂食・嚥下の困難な入院患者さんに対する機能テスト・訓練にも同行させていただきました。

常勤の歯科医師はおりませんが、知識を持つ看護師数人や言語聴覚士、栄養士の方と共に協力してそれぞれの患者さんに対する最善の方針を考えました。同時に口腔ケアを行わせていただく機会もありました。毎日ケアを行っていくことによって徐々に口腔衛生状態が改善していく様子を見て、継続したケアの重要性を実感しました。入院患者さんの中には長時間義歯の調整ができずにいる患者さんもあり、歯科の併設してある大学病院と比較し歯科治療が困難であるという現状を目の当たりにしました。



福江港へ到着

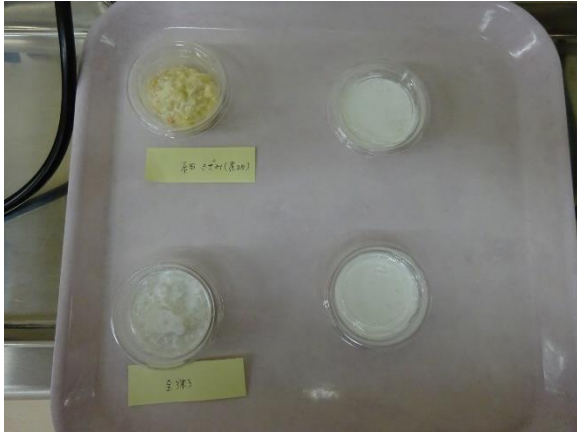


口腔ケアを担当させていただきました。



嚥下ラウンドの様子。一人ずつ、口腔内の状況、機能を確認します。





嚥下ラウンドの後は、必要に応じてVE、VFを行います。



担当医の今西先生に、懇切丁寧に指導していただきました。



報告会にて